



令和 2 年 2 月 18 日  
公益社団法人 日本眼科医会  
会 長 白根 雅子  
常任理事 (医療対策) 井上 賢治  
常任理事 (広報) 加藤 圭一

## 新型コロナウイルス (COVID-19) と結膜炎について

新型コロナウイルスは、結膜炎を起こす可能性が示唆されており<sup>1)</sup>、眼科医は結膜炎の診察時にそれを念頭において対応すべく、令和 2 年 2 月 7 日、日本眼科医会では全国 47 都道府県眼科医会宛に通知を発出いたしました。

眼科医療従事者は、新型コロナウイルス感染が疑われる患者の診察時、感染予防のため目・鼻・口を protect することが American Academy of Ophthalmology (AAO) で推奨<sup>2)</sup>されていますが、現時点では一般の方における結膜炎の予防策は出されていません。今まで通り、手洗い・咳エチケット・体調管理等の一般的感染予防を行うことが重要と考えられます。これら感染予防対策については厚生労働省、各都道府県自治体のホームページをご参照ください。

現状、結膜炎の所見だけから新型コロナウイルス感染症であることを診断することは困難です。

感染情報は刻々と更新されており、主に厚生労働省ならびに国立感染研究所の発出する情報のほか、都道府県医師会、自治体、地区保健所等から発出される情報にもご留意ください。

以上

---

1) THE LANCET

2019-nCoV transmission through the ocular surface must not be ignored  
[https://www.thelancet.com/journals/lancet/article/PIIS0140-6736\(20\)30313-5/fulltext](https://www.thelancet.com/journals/lancet/article/PIIS0140-6736(20)30313-5/fulltext)

2) American Academy of Ophthalmology (AAO)

Alert: Important coronavirus context for ophthalmologists  
<https://www.aao.org/headline/alert-important-coronavirus-context>